

失敗から学ぶ オフショア成功法

NTQ
SOLUTION



linkedin.com/company/ntq-solution-jsc/



facebook.com/NtqSolutionJsc

オフショア開発の概要

オフショア開発とは？



- ・ソフトウェアの開発業務を海外の事業者へ委託・発注すること
- ・日本企業の約45.6%が導入（独立行政法人情報処理推進機構）

注目されている背景は？



- ・開発コストの上昇から、よりコストの安い地を求めて、インドに進出したのが始まり
- ・日本国内での少子高齢化によるエンジニア争奪戦の激化

メリットは？

日本	ベトナム
80万円前後	25万円前後

- ・コストの大幅な削減
- ・エンジニア不足の解消

いい話だけではないのが、オフショア開発

メリットもあれば、当然デメリットもあります。

下のような悪い“うわさ”を聞いて、「オフショアやめとこう…」と思われる方もいるでしょう。

ただ、世の中のすべてのことにメリットとデメリットがあります。

大事なのは、どう悪いところを乗り越えられるか！

いくつかの事例を見ながら、「どうしたら失敗しないか」、「失敗しそうになったら、どうすればいいか」をご紹介します！

デメリット

- ・コストは安いが品質は良くない
- ・プロジェクト管理ができず、スケジュール通りに納品されない
- ・コミュニケーションがうまくいかず、仕様と違うものができる

よくある失敗

- ・コミュニケーションがうまくいかない
- ・上流工程（要件定義、仕様書作成等）ができない
- ・スケジュール通り納品できない（納期）
- ・日本の文化を理解できず、日本式の働き方に対応できない

事例 1

✓プロジェクト概要：日用品のマーケティングを分析できるサイトのリニューアル

✓プロジェクトの規模：18人月

✓オフショアの対応範囲：要件定義→基本設計→詳細設計→実装→テスト

問題

- ①仕様書作成ではA社の要求レベルとオフショアが出したアウトプットに乖離がある
- ②資料のミスの多発、同様の質問の多さ

原因

- ①プロジェクトが始まる前に、成果物を言葉だけで共有しており、具体的なイメージ(粒度)が共有できていなかった。
- ②開発チームのマネジメントや情報一元管理の不足

問題なく進んでおり、
お客様もソースコードを高く評価！

オフショアからの対策

“要求レベルとアウトプットの乖離”の改善

- ・日本のパートナー様に以下のサポートを依頼。
 - お客様との打ち合わせ同行(コミュニケーション支援)
 - オフショアの成果物をレビュー

“マネジメントや情報管理”の改善

- ・チェックシートを作成し、社内のレビューを強化する。

お客様からの対策

“要求レベルとアウトプットの乖離”の改善

- ・上流工程の仕様書作成の作業を切り取り、日本のベンダーにやってもらう
- ・議事録をオフショアに作成してもらい、A社が内容を確認し、認識を合わせることを徹底する

“資料のミス、質問の多さ”の改善

- ・日本のパートナー様でのチェックを一段階いれる

事例 2

✓プロジェクト概要：営業支援システムの機能追加開発

✓プロジェクトの規模：20人月

✓オフショアの対応範囲：実装→テスト

問題

- ①仕様の理解に時間がかかり、進捗が悪い
- ②各画面に同じバグが多発

原因

- ①業務フローが複雑の上に、オンラインの打ち合わせでなかなか伝わらない点が多い
- ②チームの編成と管理方法はプロジェクトの特性にマッチしない

納期遵守に成功！
エンドユーザー様も品質に満足！

お客様からの対策

“仕様の理解／伝わらない点が多い”の改善

- ・ベトナムに約1週間出向し、直接開発チームに再度プロジェクトの全体や業務内容等を説明する

オフショアからの対策

“仕様の理解”の改善

- ・業務の理解のためにお客様に直接説明を依頼

“バグの多発”の改善

- ・朝会でバグの報告を常に共有

“チーム編成と管理方法のマッチ度”の改善

- ・情報を横展開できるように、画面ごとのグループを分けて統一した内部プロセスでアウトプットのレビューを強化

事例3

✓プロジェクト概要：社内の人事管理システムの「ボーナス計算」機能の開発

✓プロジェクトの規模：15人月

✓オフショアの対応範囲：実装→テスト

問題

開発者が業務フローを理解できないため、プロジェクトの進捗が悪い

原因

開発者だけで業務フローを理解できると思い込んで、ビジネスアナリストをアサインしなかった

納期内に高品質のものを納品！

お客様からの対策

“開発者の業務フローの理解”の改善

オフショアのビジネスアナリストと連携をし、再度詳しく業務フローを説明

“プロジェクトの進捗が悪い”の改善

スケジュールを再調整

オフショアからの対策

“ビジネスアナリストの不在”の改善

・ビジネスアナリストをアサインし、システムの業務フローを再度確認

事例 4

✓プロジェクト概要：脆弱性データベースのシステム開発

✓プロジェクトの規模：5.5人月

✓オフショアの対応範囲：詳細設計→実装→テスト

問題

仕様確認の細かい点について、伝わらない点が多く、
時間がかかる

原因

Q&Aのフローをしっかりと定義しない



通常の1時間以内に、確認事項をクリアできた！

お客様からの対策

“仕様の伝達”の改善

- ・日本法人の営業にコミュニケーションをサポートしてもらうことを求める
- ・図を作成し、オフショアに説明する

オフショアからの対策

“Q&Aフロー”の改善

- ・確認事項は、社内のレビューを強化し、ミーティング前にお客様に共有する

“時間がかかる”の改善

- ・プロジェクトマネージャーは時間管理を強化する



NTQ SOLUTION

Delivery “WOW” Services.

njp@ntq-solution.com.vn

(+84) 243 200 8754 Ext 326



NTQ Japan

〒221-0056 3F Yokohama Kinkocho Building, 6-3
Kinkocho, Kanagawa Ward,
Yokohama City, Kanagawa Prefecture, Japan



NTQ Vietnam

6th Floor, Sudico Building (HH3), Me Tri
Street, Nam Tu Liem District, Hanoi City,
Vietnam



NTQ Korea

2nd floor, Korea Trade Network building, 338,
Pangyo-ro, Bundang-gu,
Sungnam City, South Korea